



(公社) 日本食品衛生学会 九州・沖縄ブロックセミナー

～食品衛生からみたPFAS問題：現状と分析技術～

(公社) 日本食品衛生学会九州・沖縄ブロックでは、食品衛生に関する情報共有や情報交換を行う場となるよう技術セミナーを開催いたします。今回は「PFASの現状と課題」および「食品中のPFAS分析技術」がテーマです。食品のPFAS汚染の実態調査等のリスク評価、そのためのLC/MS分析法について、専門の先生方に講演を行っていただきます。最新の技術情報を得る機会として、皆様の業務に活用頂けたら幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

ー14:00 開会あいさつー (受付：12:40～)

14:05
講演①

PFASの現状と課題

東海大学 農学部 食生命科学科

平野 将司 氏

15:00
演題②

LC/MS を用いた野菜中PFAS 一斉分析における試料前処理法の検討

アジレントテクノロジー株式会社

滝埜 昌彦 氏

15:50
演題③

食品中におけるPFAS 汚染の実態調査

長崎県環境保健研究センター 生活化学科 江川 真文 氏

16:45
総合討議等

パネルディスカッション

ー17:10 開会あいさつー

セミナー終了後情報交換会（有料）先着20名（詳細は参加者に決まり次第連絡致します）

日 時

2025年 9月 12日（金） 14:00～17:15

会 場

長崎県環境保健研究センター 研修室 長崎県大村市池田2丁目1306番地11

会 費

無料

対 象

会員・非会員問わず、どなたでも参加できます。[定員 40名]

申込方法

以下のGoogle FormsリンクまたはQRコード
<https://forms.gle/PWP6kgLTcQNj5m6n6>

申込期限：8月29日

主催：(公社) 日本食品衛生学会 九州・沖縄ブロック学会活性化委員会

お問い合わせ：九州・沖縄ブロック学会活性化委員 辻村
(長崎県環境保健研究センター)
E-mail :jsfhs.kyusyu@gmail.com

アクセスは裏面





大村IC入口交差点から、大村ハイテクパーク方面へ上り、道路左側の案内板を右折した奥の建物です



■ アクセス

○長崎自動車道「大村 I C」より車で 3 分

○ J R 西九州新幹線新大村駅からバスで約 10 分（1 日朝夕 2 便）、
タクシーで約 5 分、車で 5 分、徒歩 40 分

※行きに関しては、公共交通機関運航時間の都合上、セミナーに間に合う便が無いため、
JR 新大村駅（西口）からマイクロバス 2 便（12:30 発、13:30 発）を手配予定です。

○長崎空港からタクシーで約 15 分

○大村 IC バス停（高速バスのりば）からタクシーで約 5 分

※環境保健研究センターの来客駐車場は限りがありますので、JR 新大村駅からのマイクロバス（行き）、
タクシー、路線バス（帰り）のご利用をお願いいたします。

【公共交通機関情報】

【路線バス】

● JR 大村駅-JR 新大村駅-ナーク前（バス停から環保セまで徒歩 5 分）

・セミナーに間に合う便は無し

● ナーク前⇒JR 新大村駅⇒大村駅

17:45⇒ 17:54 ⇒18:03

【タクシー】

① JR 新大村駅⇒環保セ（新幹線、在来線利用）

② 大村 IC バス停⇒環保セ（高速バス利用：福岡ー長崎等）